

令和3年度 社会福祉法人長寿会事業報告書

令和3年度 長寿会事業概要

【事業運営】

令和3年度は、新型コロナウイルス感染が依然収まる気配なく、5月に第4波、8月から第5波、1月からは、新たなオミクロン株による第6波が到来した。コロナ禍2年目、周囲の感染状況に応じて対策を見直し、山口県のまん延防止等重点措置の期間(1/11～2/20)は面会、ショートステイ等を中止した。年間を通じて基本的な感染予防策を徹底し、県の要請による職員のPCR検査を年3回(6月、2月、3月)実施、3回目のコロナワクチン接種を推奨して、1月に、ほぼ全員の入所者、職員が接種を済ませた。

コロナの集団感染は防がれたが、10月にショートステイ利用者(退所後)の感染がわかり、施設で10日間、感染エリアを設定して感染まん延防止対応を行った。12月にもショートステイ利用者の感染の疑いがあり、1月には濃厚接触の施設職員が1人、コロナ陽性の施設職員が1人あったが、いずれも保健所との連携を持って対処し、園内感染は出ていない。

一方、コロナ対策で、交流行事、趣味活動ボランティア受け入れを控えた一年になり、施設入所者の楽しみが十分提供できなかった。デイサービスは感染防止に注意しながら、訓練やレクリエーション、園内行事を工夫して行った。

収入面では、コロナ対策にかかる費用として、4月から9月まで介護報酬に0.1%の上乗せがあり、年度末に山口県から感染防止対策支援事業費6万円の補助があった。1月からは厚生労働省のデータバンク LIFE(ライフ)へ、利用者情報を送付し、介護報酬の加算ができるようにした。2月からは、介護職員等への処遇改善補助金の制度ができ、取得手続きを行って、職員への支給を開始した。

職員について、下半期から退職者が多く、特に年度末退職者が重なった。デイサービスから施設へ、事務員、介護職員を異動したが、年末からは、施設介護職員は減員のまま、勤務を組まざるを得ない状態にあり、コロナの自宅待機者と重なって、業務負担が非常に大きかった。職員確保は困難で、紹介業者へも依頼した。介護専門学校からの実習生受入れで、次年度の新規採用が1人決まっている。

法人本部では、役員、評議員の改選時期に当たり、所定の手順を踏んで、新役員等を改選した。

【重点目標】

安定経営のための「利用者を増やす」ことについては、施設は、管理者と相談員、居宅主任が、待機者情報を確認し、次期入所者の受入れを決める営業会議を開始し、1月には、1日平均入所者数が、目標とした70人に達した。年間の1日平均入所者数は66.8人であったが、前年度より収入は増加した。

デイサービスは、コロナの感染者が多い時期に利用を控える利用者も数名あった。6月から10月は、入所や入院等で利用者が少なく、前年度利用実績を下回った。居宅介護支援事業所にパンフレットや園便りを配布しPRに努め、介護度が高い利用者も受入れていったが、収入は減少した。

「職員一丸の業務遂行」については、各部署ごとに効率的な業務の見直しに努めた。施設では、利用者の介護量が多くなる中、現人員で、ケアを不足なく提供できるよう、職員が協力して業務を遂行した。また、チームの要となるリーダーの資質向上を目的に、介護労働安定センターの支援事業を活用し、施設内でリーダーシップ研修を継続して行い、リーダーの心構え、スキルを学んだ。

【決算の概要】

令和3年度、法人全体のサービス活動収益は377,901,798円（前年度353,470,788円）で、前年度比24,431,010円の増であった。サービス活動費用は370,485,708円（前年度383,293,247円）で、前年度比△12,807,539円となった。

当期活動増減差額は、8,448,614円となり、前年度比37,290,473円となり、大きく改善できた。

次年度繰越活動増減差額は、414,761,435円（前年度404,684,175円）となり、前年度より10,077,260円の増となっている。

令和3年度社会福祉充実残高（内部留保）に該当する金額はない。

令和3年度 社会福祉法人長寿会事業報告書

1 法人の概要

主たる事務所の所在地	山口県山陽小野田市大字小野田 11324 番地 10
代表者（理事長）の氏名	長 澤 孝 明
法人の認可年月日及び番号	昭和52年9月28日 厚生省社第803号
設立登記年月日	昭和52年10月13日

2 法人の事業の内容

(令和4年3月31日)

事業の種類	施設の種 類	事業開始年月日	定 員	職 員 数
第 一 種 社会福祉事業	特別養護老人ホーム長寿園	昭和53年4月1日	82人	57(10)人 (医師1含む)
第 二 種 社会福祉事業	老人短期入所事業 老人デイサービスセンター 老人居宅介護等事業 老人介護支援センター	昭和55年4月1日 昭和59年12月1日 平成2年1月1日 平成3年1月1日	8人 30人	9(1)人
公益事業	居宅介護支援事業 地域包括支援センター事業 介護予防・日常生活支援総合事業	(認可年月日) 平成27年12月11日 平成27年12月11日 平成29年4月1日		3人 1人
収益事業	なし			
				() 書きは非常勤職員の再掲 70(11)人

介護保険事業者指定の内容

事業の区分	事業の種類	定員	初回指定年月日	指定の更新年月日
指定居宅介護支援事業	居宅介護支援		平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定居宅サービス事業	通所介護	30 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
	介護予防通所介護		平成 18 年 4 月 1 日	総合事業へ
	短期入所生活介護	8 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
	介護予防短期入所生活介護		平成 18 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定介護保険施設	介護老人福祉施設	82 人	平成 12 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
指定山陽小野田市総合事業	予防給付型通所介護相当サービス		平成 30 年 4 月 1 日	—

委託事業等の状況

委託者	事業名
山陽小野田市	施設入浴サービス事業 緊急時短期入所サービス事業 地域包括支援サブセンター運営事業 要介護認定調査事業 介護予防支援業務
宇部市	予防給付ケアマネジメント
社会福祉法人純心聖母会	外部サービス利用型特定施設入所者生活介護における居宅介護サービス（指定通所介護）

3 定款変更の状況

審議日程	申請年月日	認可年月日	変更内容
なし			

4 役員の状況

(年度末 順不同)

	役職名	氏名	年齢	当初就任年月日	現就任年月日	任期
1	理事長	長澤孝明	72	平成 20 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 5 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	理事	長澤英明	71	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
3	"	西野 彰	81	平成 14 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
4	"	白石千代	72	令和元年 6 月 19 日	令和 3 年 6 月 23 日	
5	"	平原廉清	80	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
6	業務執行理事	上村篤子	66	平成 24 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		6 人				
1	監事	田村嘉輝	70	平成 24 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 5 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	"	田所 栄	68	平成 29 年 6 月 22 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		2 人				
1	評議員	秋本和美	70	平成 20 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	令和 7 年度の定時評議員会の終結の時まで
2	"	中島嘉哉	64	平成 22 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
3	"	為近美代子	72	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
4	"	山本成美	70	平成 26 年 4 月 1 日	令和 3 年 6 月 23 日	
5	"	井上弘志	66	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
6	"	内田八重子	65	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
7	"	井上修	68	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
8	"	渡邊朱美	62	令和 3 年 6 月 23 日	令和 3 年 6 月 23 日	
計		8 人				

5 会議の開催状況

開催年月日	出席者	欠席者	議 題
3.6.2 理事会	理事4人 監事2人	2人 0人	<p>議案第1号 令和2年度長寿会(本部)事業報告について</p> <p>議案第2号 令和2年度長寿会(本部)決算報告について</p> <p>議案第3号 令和2年度長寿園(施設)事業報告について</p> <p>議案第4号 令和2年度長寿園(施設)決算報告について</p> <p>議案第5号 令和2年度デイサービス施設明寿香園事業報告について</p> <p>議案第6号 令和2年度デイサービス施設明寿香園決算報告について</p> <p>議案第7号 令和2年度居宅介護支援事業報告について</p> <p>議案第8号 令和2年度在宅介護支援センター事業報告について</p> <p>議案第9号 令和2年度在宅介護支援センター会計(居宅介護支援事業含む)決算報告について</p> <p>議案第10号 社会福祉法人長寿会理事の推薦について(長澤孝明)</p> <p>議案第11号 " (長澤英明)</p> <p>議案第12号 " (白石千代)</p> <p>議案第13号 " (西野彰)</p> <p>議案第14号 " (平原廉清)</p> <p>議案第15号 " (上村篤子)</p> <p>議案第16号 社会福祉法人長寿会監事の推薦について(田村嘉輝)</p> <p>議案第17号 " (田所栄)</p> <p>議案第18号 社会福祉法人長寿会評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>議案第19号 社会福祉法人長寿会評議員の推薦について</p> <p>その他</p>
3.6.23 評議員選任・ 解任委員会	委員5人	0人	<p>議案第1号 社会福祉法人長寿会評議員の選任について(秋本和美)</p> <p>議案第2号 " (中島嘉哉)</p> <p>議案第3号 " (為近美代子)</p> <p>議案第4号 " (山本成美)</p> <p>議案第5号 " (井上弘志)</p> <p>議案第6号 " (内田八重子)</p> <p>議案第7号 " (井上修)</p> <p>議案第8号 " (渡邊朱美)</p>

<p>3.6.23 定時評議員 会</p>	<p>評議員 8人 監事2人</p>	<p>7人 0人</p>	<p>議案第1号 令和2年度長寿会（本部）事業報告について 議案第2号 令和2年度長寿会（本部）決算報告について 議案第3号 令和2年度長寿園（施設）事業報告について 議案第4号 令和2年度長寿園（施設）決算報告について 議案第5号 令和2年度デイサービス施設明寿香園事業報告について 議案第6号 令和2年度デイサービス施設明寿香園決算報告について 議案第7号 令和2年度居宅介護支援事業報告について 議案第8号 令和2年度在宅介護支援センター事業報告について 議案第9号 令和元2年度在宅介護支援センター会計（居宅介護支援事業含む）決算報告について 議案第10号 社会福祉法人長寿会理事の選任について（長澤孝明） 議案第11号 " (長澤英明) 議案第12号 " (白石千代) 議案第13号 " (西野彰) 議案第14号 " (平原廉清) 議案第15号 " (上村篤子) 議案第16号 社会福祉法人長寿会監事の選任について（田村嘉輝） 議案第17号 " (田所栄)</p> <p>その他</p>
<p>3.6.23 理事会</p>	<p>理事6人 監事2人</p>	<p>0人 0人</p>	<p>議案第1号 理事長の選任について 議案第2号 業務執行理事の選任について</p>
<p>3.11.24 理事会</p>	<p>理事6人 監事2人</p>	<p>0人 0人</p>	<p>議案第1号 社会福祉法人長寿会給与規程の一部改正について 議案第2号 特別養護老人ホーム長寿園介護老人福祉施設運営規程の一部改正について 議案第3号 特別養護老人ホーム長寿園短期入所生活介護運営規程の一部改正について 議案第4号 特別養護老人ホーム長寿園介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改正について 議案第5号 デイサービス施設明寿香園通所介護運営規程の一部改正について</p>

			<p>議案第6号 デイサービス施設明寿香園山陽小野田市介護予防・日常生活支援総合事業予防給付型(通所介護相当サービス)運営規程の一部改正について</p> <p>議案第7号 長寿園居宅介護事業所運営規程の一部改正について</p> <p>その他 令和3年度上半期事業報告</p>
4.3.23 理事会	理事6人 監事2人	0人 0人	<p>議案第1号 社会福祉法人長寿会給与規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和4年度長寿会(本部)事業計画について</p> <p>議案第3号 令和4年度長寿会(本部)会計資金収支予算について</p> <p>議案第4号 令和4年度長寿園(施設)事業計画について</p> <p>議案第5号 令和4年度長寿園(施設)会計資金収支予算について</p> <p>議案第6号 令和4年度デイサービス施設明寿香園事業計画について</p> <p>議案第7号 令和4年度デイサービス施設明寿香園会計資金収支予算について</p> <p>議案第8号 令和4年度居宅介護支援事業計画について</p> <p>議案第9号 令和4年度在宅介護支援センター事業計画について</p> <p>議案第10号 令和4年度在宅介護支援センター(居宅介護支援事業を含む)会計資金収支予算について</p> <p>議案第11号 令和4年度社会福祉法人長寿会定時評議員会の開催について</p> <p>その他 令和3年度社会福祉法人長寿会決算見込み</p>

6 監事監査の状況

監査年月日	監事氏名	指摘事項	改善状況
3.5.24	田村嘉輝 田所 栄	特になし	

7 行政実地指導の状況

監査年月日	指 摘 事 項	改 善 状 況
	な し	

8 登記の状況

登記事項	登記年月日	内 容
1.資産の総額変更	令和3年6月28日	資産額 6億2,976万6,236円
2.理事長の登録	令和3年6月28日	理事長 長澤孝明

9 規程の制定、変更の状況

審議年月日	施行日	制定、改正事項の概要内容	
3.11.24	3.10.1 適用	給与規程の一部改正	(改正内容) ①臨時職員並びに非常勤職員給料 最低賃金の改正による 介護職 1時間 860～1,400円 調理員 1時間 860～1,200円 その他の職員 1時間 860～1,500円
	3.12.1		②夜間オンコール体制で待機する看護職員 1,000円/1回
”	3.12.1	特別養護老人ホーム長 寿園介護老人福祉施設 運営規程の一部改正 就	(改正内容) ①職員数の変更 生活相談員 1人以上 介護支援専門員 1人以上 看護職員 3人以上 介護職員 28人以上 栄養士 1人以上 機能訓練指導員 1人以上 ②虐待の防止ための措置に関する事項の追加 第22条虐待の発生又は再発を防止する。 (1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的に開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること (2) 虐待の防止のための指針を整備すること (3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること (4) 上記措置を適切に実施するための担当者置くこと

3.11.24	3.12.1	特別養護老人ホーム長寿園短期入所生活介護運営規程の一部改正	<p>(改正内容)</p> <p>①職員数の変更</p> <table border="0"> <tr> <td>生活相談員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>看護職員</td> <td>3人以上</td> </tr> <tr> <td>介護職員</td> <td>28人以上</td> </tr> <tr> <td>栄養士</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>機能訓練指導員</td> <td>1人以上</td> </tr> </table> <p>②虐待の防止ための措置に関する事項の追加</p> <p>第16条虐待の発生又は再発を防止する。</p> <p>(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的に開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること</p> <p>(2) 虐待の防止のための指針を整備すること</p> <p>(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること</p> <p>(4) 上記措置を適切に実施するための担当者置くこと</p>	生活相談員	1人以上	介護支援専門員	1人以上	看護職員	3人以上	介護職員	28人以上	栄養士	1人以上	機能訓練指導員	1人以上
生活相談員	1人以上														
介護支援専門員	1人以上														
看護職員	3人以上														
介護職員	28人以上														
栄養士	1人以上														
機能訓練指導員	1人以上														
”	3.12.1	特別養護老人ホーム長寿園介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改正	<p>(改正内容)</p> <p>①職員数の変更</p> <table border="0"> <tr> <td>生活相談員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>看護職員</td> <td>3人以上</td> </tr> <tr> <td>介護職員</td> <td>28人以上</td> </tr> <tr> <td>栄養士</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>機能訓練指導員</td> <td>1人以上</td> </tr> </table> <p>②虐待の防止ための措置に関する事項の追加</p> <p>第16条虐待の発生又は再発を防止する。</p> <p>(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的に開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること</p>	生活相談員	1人以上	介護支援専門員	1人以上	看護職員	3人以上	介護職員	28人以上	栄養士	1人以上	機能訓練指導員	1人以上
生活相談員	1人以上														
介護支援専門員	1人以上														
看護職員	3人以上														
介護職員	28人以上														
栄養士	1人以上														
機能訓練指導員	1人以上														

3.11.24	3.12.1	デイサービス施設明寿香園通所介護運営規程の一部改正	<p>(2) 虐待の防止のための指針を整備すること</p> <p>(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること</p> <p>(4) 上記措置を適切に実施するための担当者を置くこと</p> <p>(改正内容)</p> <p>①職員数の変更</p> <table border="0"> <tr> <td>生活相談員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>看護職員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>介護職員</td> <td>4人以上</td> </tr> <tr> <td>機能訓練指導員</td> <td>1人以上</td> </tr> </table> <p>②虐待の防止ための措置に関する事項の追加</p> <p>第21条虐待の発生又は再発を防止する。</p> <p>(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること</p> <p>(2) 虐待の防止のための指針を整備すること</p> <p>(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること</p> <p>(4) 上記措置を適切に実施するための担当者を置くこと</p>	生活相談員	1人以上	看護職員	1人以上	介護職員	4人以上	機能訓練指導員	1人以上
生活相談員	1人以上										
看護職員	1人以上										
介護職員	4人以上										
機能訓練指導員	1人以上										
”	3.12.1	デイサービス施設明寿香園山陽小野田市介護予防・日常生活支援総合事業予防給付型(通所介護相当サービス)運営規程の一部改正	<p>(改正内容)</p> <p>①職員数の変更</p> <table border="0"> <tr> <td>生活相談員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>看護職員</td> <td>1人以上</td> </tr> <tr> <td>介護職員</td> <td>4人以上</td> </tr> <tr> <td>機能訓練指導員</td> <td>1人以上</td> </tr> </table> <p>②虐待の防止ための措置に関する事項の追加</p> <p>第22条虐待の発生又は再発を防止する。</p> <p>(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的開催するとともに、その結果につ</p>	生活相談員	1人以上	看護職員	1人以上	介護職員	4人以上	機能訓練指導員	1人以上
生活相談員	1人以上										
看護職員	1人以上										
介護職員	4人以上										
機能訓練指導員	1人以上										

3.11.24	3.12.1	長寿園居宅介護支援事業所運営規程の一部改正	<p>いて、従業者に周知徹底を図ること</p> <p>(2) 虐待の防止のための指針を整備すること</p> <p>(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること</p> <p>(4) 上記措置を適切に実施するための担当者を置くこと</p> <p>(改正内容)</p> <p>虐待の防止ための措置に関する事項の追加 第15条虐待の発生又は再発を防止する。</p> <p>(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等の活用可能)を定期的開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること</p> <p>(2) 虐待の防止のための指針を整備すること</p> <p>(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施すること</p> <p>(4) 上記措置を適切に実施するための担当者を置くこと</p>																		
4.3.23	4.4.1	給与規程の一部改正	<p>(改正内容)</p> <p>①役職手当の変更</p> <table data-bbox="949 1310 1348 1624"> <tr> <td>園長</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>事務長</td> <td>15,000 円</td> </tr> <tr> <td>介護職主任</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td>その他の主任</td> <td>5,000 円</td> </tr> <tr> <td>総リーダー</td> <td>8,000 円</td> </tr> <tr> <td>リーダー</td> <td>5,000 円</td> </tr> <tr> <td>サブリーダー</td> <td>2,000 円</td> </tr> </table> <p>②処遇手当の変更</p> <table data-bbox="949 1691 1348 1780"> <tr> <td>介護職員</td> <td>11,000 円</td> </tr> <tr> <td>その他の職員</td> <td>2,000 円</td> </tr> </table>	園長	30,000 円	事務長	15,000 円	介護職主任	10,000 円	その他の主任	5,000 円	総リーダー	8,000 円	リーダー	5,000 円	サブリーダー	2,000 円	介護職員	11,000 円	その他の職員	2,000 円
園長	30,000 円																				
事務長	15,000 円																				
介護職主任	10,000 円																				
その他の主任	5,000 円																				
総リーダー	8,000 円																				
リーダー	5,000 円																				
サブリーダー	2,000 円																				
介護職員	11,000 円																				
その他の職員	2,000 円																				
	4.2.1 適用																				

1 0 資産（土地・建物）の状況

別紙1のとおり

1 1 借入金の状況

借入額	借入年月日	年度末借入残額
50,000,000 円	平成 31 年 4 月 1 日	34,988,000 円

1 2 法人による利用者負担額減免の状況

事業の区分	対象者数（人）	減免額（円）
介護老人福祉施設	2	261,953
短期入所生活介護	0	0
通所介護	0	0
訪問介護	0	0
合計	2	261,953

1 3 寄附金の状況

会計区分	件数	金額（円）	備考
長寿会（本部）	12	1,660,000 円	理事長 1,100,000 円 その他 560,000 円

1.4 苦情対応の状況

事業の種類	件数		事業所内 解決件数	備 考
	3年度	2年度		
介護老人福祉施設	2	1	2	・送付された書類について説明がない ・指示された所に電話したのに、繋がらない
短期入所生活介護	1	0	1	・検査受診のため「朝食抜き」をお願いしていたが、食べていた
通所介護	2	0	2	・送迎車の乗車位置が、いつもと違った ・同席者から何もしていないのに、文句を言われた
支援センター／居宅介護	0	0	0	
合 計	5	1	5	

1.5 事故の状況

事業の種類	3年度		2年度 件数	備 考
	件数	保険適用		
介護老人福祉施設	5	1	12	骨折 2 転倒打撲 3
短期入所生活介護	1	0	2	転倒打撲 1
通所介護	6	0	1	転倒 5 表皮剥離 1
支援センター／居宅介護	0	0	0	
合 計	12	1	15	

※医療機関に受診又は入院した件数

1.6 虐待防止・身体拘束廃止の取り組み

虐待防止委員会の開催	4・7・10・1月	虐待・身体拘束案件の検討 チェックリストの見直し
虐待の芽自己チェック	様式変更	全部署 実施できず
第三者委員の巡回	実施なし	コロナ感染予防のため
施設内研修	施設 11月 デイ 2・3月	

1.7 人材確保・人材育成

○職員の異動の状況

	職種	採用	退職	異動	産休・育休		採用紹介元
					入り	復職	
4月	施設介護職 (うち障がい者雇用1)	2					ハローワーク
	デイ看護兼訓練兼介護	1					職員
5月	デイ事務員			1(施設へ)			
6月	夜間警備員		1				
	施設事務員				1		
7月	夜間警備員	1					職員
8月	施設介護職員	1					ハローワーク
	施設機能訓練指導員	1	1				ハローワーク
9月	—						
10月	施設介護職員		1				
	パート調理員		1				
11月	調理員					1	
12月	施設介護職員		1				
1月	施設介護職員		1				
	デイ介護職員					1	
2月	デイ介護職員			1(施設へ)			
3月	施設介護職員		2				
	施設看護職員		1				
	パート調理員		1				
計		6	10	2	1	2	

○人材育成委員会 4/7 7/7 8/4 開催 リーダー研修の企画等

講師：介護労働安定センター雇用管理改善推進サポーター 廣瀬春美氏

日にち	内容	参加者	人数
9/1	長寿園が目指す理想の介護と未来像	長寿園現場主任 園長 総リーダー・リーダー	8
9/22	フォローアップ（個別指導）	介護主任 リーダー	3
9/29	リーダーの資質と人間力の向上を目指して	長寿園現場主任リーダー 園長	9
10/13	フォローアップ（個別指導）	介護総リーダー・リーダー 園長	4
10/27	人間関係で役立つコミュニケーションスキル	長寿園現場主任リーダー 園長	9
12/1	フォローアップ（個別指導）		4
12/22	リーダー育成マニュアルについて	長寿園現場主任 デイ主任 総リーダー 園長	6

別紙1

資産（土地・建物）の状況

令和4年3月31日現在

基本財産	所在地（地番、家屋番号）	地目、用途及び構造	面積 (㎡)	担保提供 の有無	備考
土地	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10	宅地 長寿園敷地	6,497.95	無	平成23年6月中川氏から購入。登記済
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 16	〃	490.95	〃	〃
	山陽小野田市大字小野田字三番溜井 6111 番 34	宅地 明寿香園敷地	1,193.56	〃	平成29年2月山陽小野田市から購入。登記済
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11337 番 3	山林 長寿園敷地	5.71	〃	〃
	4 筆		8,188.17		
建物	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10 (長寿園)	鉄筋コンクリート造陸 屋根平屋建 鉄骨造鋼板葺平屋建	1,701.41	無	昭和53年3月17日新築 平成30年8月15日増築 (ホール 170.61㎡)
	山陽小野田市大字小野田字西ケ迫 11324 番 10 (長寿園)	鉄筋コンクリート造陸 屋根平屋建 鉄骨造鋼板葺平屋建	1,029.20	無	昭和57年3月5日新築 平成4年12月21日増築 (ショートステイ棟 178.15㎡) 平成30年8月30日増築 (個室特浴等 236.21㎡)
	山陽小野田市大字小野田字三番溜井 6111 番 34 (明寿香園)	鉄筋コンクリート・鉄骨 ルーフィング葺平屋建	508.20	無	昭和59年11月7日新築 明寿香園 411.80㎡ 平成2年12月3日増築支援 センター96.4㎡ (平成31年4月1日改修工 事完了に伴い、明寿香園訓 練室、更衣室、相談室に使用 目的変更)
			3,238.81	長寿園 2,730.61㎡ 在宅計 508.2㎡	

別紙1-(2)

借地

令和4年3月31日現在

所在地	地目及び用途	面積 (㎡)	土地借用に係る契約・利用権の状況			
			契約年月日	相手先	利用権 登記	借地料 年額(円)
山陽小野田市大字小野田字西ヶ道1321番10	宅地 職員駐車場	525.00	H28.11.20	山陽小野田市	無	259,539
		525.00				259,539

令和3年度 特別養護老人ホーム長寿園事業報告書

令和3年度特別養護老人ホーム長寿園事業報告書

令和3年度も、コロナウイルス対策に追われた一年だったが、新入園者数が、退園者数を若干上回ることができ、前年度に比べて、稼働率を改善することができた。

重点目標にあげた「入所者を増やす」については、既申込者の優先順位の高い人だけでなく、新たな申込者から、退院勧告等行き場所のない人等、早期入所希望者を優先的に対応した。9月からは営業会議を持ち、次期入所者を計画的に受け入れられるよう、相談員が情報収集に努めた。週に1～2人の新入園者を受け入れた月もあり、下半期には、月実人数70人を上回ることができた。

実績目標である「1日平均70人 入所率85.4%」は、1日平均66.8人、入所率81.5%となり、目標値に至らなかったが、昨年度（1日平均61.3人 入所率74.7%）より増加した。

「ショート月平均5人」は、感染症対策により受け入れを中止した時期もあったが、目標を達成することができた。実績は、1日平均6.4(令和2年度5.4)人、利用率は80.5(令和2年度68.6)%であった。施設の空床を利用し、ケアマネージャーからの希望にできるだけ沿うように、積極的に受け入れた。8月の暑い時期や2、3月の寒い時期に、長期利用を希望される利用者が多かった。

新型コロナウイルスへの対策については、基本的対策の徹底を呼びかけるとともに、3回のワクチン接種を、利用者、職員に勧め、ほぼ全員が実施した。運営会議において、感染状況に応じた注意喚起を図り対策を徹底した。面会の制限や交流行事の中止を継続したこと、園内消毒等の感染予防業務を優先したことにより、利用者の楽しみや活動が減少したことは否めない。

基本的な感染症予防対策の徹底により、インフルエンザ、ノロウイルスの発症もなかった。

1 施設の概要

名称	特別養護老人ホーム 長寿園
住所	山陽小野田市大字小野田11324番地10
事業開始	昭和53年4月1日

サービス種類	特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設Ⅱ多床室）74人 （介護老人福祉施設従来型個室）8人 夜間職員配置 あり サービス提供体制強化 あり 個別機能訓練 あり 看護体制Ⅰ・Ⅱ あり 配置医師緊急時対応 あり 口腔機能維持管理体制 あり 若年性認知症入所者受入 あり 身体拘束廃止取組 あり 看取り介護体制 あり 介護職員処遇改善・特定処遇改善 あり 科学的介護推進体制（R4.1～） あり ショートステイ 8人（併設型短期入所生活介護Ⅱ多床室） （併設型介護予防短期入所生活介護Ⅱ多床室） 夜間職員配置 あり 機能訓練指導体制 あり 送迎体制 対応可 サービス提供体制強化 あり 介護職員処遇改善・特定処遇改善 あり
委託事業	施設入浴サービス（山陽小野田市） 緊急時短期入所サービス（山陽小野田市）
建物	鉄筋コンクリート平屋建 2, 730.61㎡ 居室 4人部屋：19室 2人部屋：3室 1人部屋：8室 食堂4 訓練室 浴室（特浴 リフト付き個浴4） デイルーム ホール

2 サービス提供体制（職員配置）

新規採用は、5人（介護3人 機能訓練指導員1人 夜間警備員1人）、退職は10人（介護5人 看護師1人 機能訓練指導員1人 調理パート2人 夜間警備員1人）であった。調理員が1人育児休暇明けで復帰し、事務員1人が育児休暇に入った。デイサービスの事務員1人、介護職員1人を、長寿園に異動した。

年度中に採用した介護職員が1人退職し、勤務年数が3年未満の介護職員の退職もあり、職員の定着が難しかった。

また、年末からは、コロナウイルス濃厚接触者に該当する職員の自宅待機があり、退職者と重なり、少ない介護職員で業務を行った。

令和3年度末職員人数（人）

園長1	事務長1	事務主任1	事務員2	主任相談員1	（介護支援専門員兼務）		
生活相談員1	機能訓練指導員1	医師1	（非常勤1）		介護主任1	総リーダー1	
ユニットリーダー4	介護職員25		（パート3）		看護主任1	看護職員3	
栄養士（給食主任）1	調理員7		（パート3）				
清掃員1	（パート1）	洗濯員2	夜間警備員2		（非常勤2）		
計57人（パート非常勤10）							（）内書は再掲

看護・介護職員と利用者の割合（令和3年度年間集計）

	常勤	延在籍	非常勤	計	看護介護職員合計	看護介護職員利用者の割合
	人	常勤換算	人			
介護職員	31	28.9	3	2.0	34.9 (前年度 33.3)	2.1 : 1
看護職員	4	4.0	0	0		
年度 利用実績	施設	22,406人		26,759人 365日	= 73.31人	
	短期	2,353人				

3 サービスの実施状況

(1) 利用実績

① 施設入所

延利用者数は24,406（令和2年度22,378）人、入所率81.5%（令和2年度74.7%）であった。新入所者39人のうち、在宅からの入所は9人で、当園のショートステイを利用したことのある利用者は5人だった。医療機関の退院勧告者や、他市・他県からの入所も、状況を見て、柔軟に受け入れた。

退所者は30人（令和2年度33人）で、死亡退園者は24人、病院入院・加療継続4人で、要介護度の改善1人、本人希望による自宅帰宅が1人あった。

入院は11人（2年度20人）で、延べ234日間（2年度594日）。摂食不良による入院が多かった。

入所者の平均介護度は、3.66(2年度 3.57)、新入所者の平均介護度は 3.72(2年度 3.58)、退所者平均介護度は 3.80(2年度 3.76)であった。

- 別表 1 施設利用状況
- 別表 2 入退園者の状況
- 別表 3 受診・入院の状況

② 短期入所(ショートステイ)

延べ利用者数は 2,353 人(2年度 2,005 人)、1日平均 6.4 人。利用率は、80.5%(2年度 68.6%)。前年度より利用率が増加した理由は、受け入れ中止の期間が少なかったことがあげられる。また、寒い時期やコロナの蔓延対策期間中の長期利用者が多かったことも一因と思われる。平均介護度は 2.16(2年度 2.41)であった。

- 別表 4 ショートステイ利用状況

③ 入浴サービス(山陽小野田市委託事業)

新たなサービス希望者はなく、女性 1 人を受け入れた。年間実人数 1 人(2年度 1 人)、延べ 18 回(2年度 15 回)実施した。

- 別表 5 入浴サービス利用状況

(2) サービス内容

【介護】チームケアの向上

① 利用者とのかかわり

利用者目線に立ち、『親切』『丁寧』『誠実』を意識した対応に心掛けたが、日々の業務に追われ、ゆっくり対話する時間をとることができなかった。

② 家族とのかかわり

コロナ禍による面会制限により、家族とのコミュニケーション機会の確保に苦慮した。面会時には、近況報告に努めて、家族の不安感の解消に努めた。また、必要時に電話連絡等を行い、利用者の意向等を伝えた。

③ 認知症ケア

利用者の思いに寄り添い、利用者のペースに合わせたケアに心がけた。必要時には、専門医への受診を行い、服薬、指導を得た。また、情報共有により、安心した生活を送れるように個々の状態に合わせたケアを行った。

④ 看取りケア

利用者・家族の気持ち、意向を共有し、統一したケアに努めた。面会時には、日々の利用者の様態を伝えるとともに、不安感を抱えた家族への心のケアに努めた。

⑤ 業務改善

業務の優先順位をつけ、効率的にケアが行えるように努めた。ケア方法等を見直すことで、限られたマンパワーで対応できるように努めた。

⑥ 食事

個々の状態に応じた、食事形態、自助具等を検討し、安全に食事摂取できるよう努めた。また、適切なポジショニングに気を付け、利用者のペースに合わせた介助を行った。日々の食事水分摂取量の変化に留意し、適宜、看護・給食との協議を行い、必要な対応を行った。

⑦ 入浴

全身状態の把握と清潔保持に努め、個々の身体状態に応じた浴槽、入浴方法を検討し、実施した。マンパワーの不足により、週 2 回の入浴機会の確保ができなかった。

⑧ 排泄

利用者の尊厳を傷つけないように、排泄環境や声かけ等に十分配慮したケアを行った。排泄の機能・パターン等を把握し、適切なタイミングでの介助に努めた。スキントラブルのある利用者には、オムツ交換回数、排泄物品の検討・見直し、対応を行った。

⑨ 暮らし

起床から就寝まで、個々の生活リズムや、健康、心身の状態に応じて対応した。季節感があり、楽しみがある活動を提供するよう努めた。

⑩ 環境

居室、タンス・ロッカー内、ベッド周辺の清潔保持、整頓に努めたが、十分に行うことができなかった。また、車椅子・歩行器等の点検・清掃が不十分であった。

⑪ 口腔ケア

訪問歯科医の指導を受け、個々の状態に応じた口腔ケアを行い、口腔内の健康に努めた。

【給食】

① 栄養管理

セントラルキッチン方式による給食提供を年間通して行い、摂取エネルギーやたんぱく質等、問題なく目標を達成できた。利用者個々に合わせた栄養ケアが行えるよう、栄養ケアプランを作成し、実施した。その際、摂取量の少ない方等、必要に応じて、個々に合わせた栄養補助食品を他部署と連携して、提供した。

② 調理

見た目良く、安全に利用者に合わせた食事形態で、食事を提供した。統一した給食提供ができるように、写真やノートに切り方等を記録した。

③ 災害時対策

食中毒・災害時に関するマニュアルに基づき、非常時に適切に対応できるようにした。

別表6 年間給食実施状況

【看護】

令和3年度も、コロナウイルス対策を徹底し、園内での蔓延はなかった。

利用者の内出血などに対する処置だけでなく、他科受診や家族への医師からの病状説明、医師からの処方指示の確認の回数が増えた。

入所時から体調が不安定な利用者がほとんどで、医療機関で入院治療を希望する利用者が多かった。

① 健康管理

健康診断を年1回、定期的実施した。診断結果は、文書にて家族へ送付した。新規入所者には、入所時長沢病院を受診してもらい、速やかな健康状態の把握、家族の意向を医師が知る事ができるようにした。

② 医療的ケア

胃ろう対象者は、年度中に1人受け入れた（2年度0人）。痰吸引対象者は、今年度もなかった。（2年度なし）

③ 看取りケア

他職種協働のもと、看取りケアを行った。コロナ禍の看取りの在り方について、課題が残った。

④ 感染症対策

今年度もコロナウイルス対策を主に行った。冬季はノロウイルスやインフルエンザ対策を例年通りに行った。コロナ、ノロ、インフルエンザの感染症は発症していないが、感染性胃腸炎を発症した利用者が2人おり、(感染経路は不明)1人は入院治療を行った。

⑤ 褥瘡予防

利用者の重度化に伴い、体圧分散寝具の使用例が増えている。必要に応じて、マットやクッションを使用した。褥瘡の発生は4件（2年度9件）。うち、入園前から既に、発症していたケースは2件であった。前年度に比べ、スキントラブルは減少傾向にある。

別表3 受診・入院の状況

【介護支援専門員】

① ケアプラン

要介護認定時期に合わせて、6ヶ月ごとに定期的に行った。ターミナル（看取り）プランについては、家族面会時に説明、同意を得るようにした。新規入所者に対しては、「当面のケアプラン」を作成し、入所時に、家族にケア方針を示した。

【相談員】

2人の相談員で、相談、連絡、調整を行い、利用者家族、ケアマネ、関係機関からの要望にできるだけ迅速に対応した。

① 相談援助

利用者及び家族からの問い合わせや相談、代行手続きを行い、適切な対応に努めた。

② 家族との関係

年間を通じて面会制限を継続しているため、面会時に近況を伝えられるようにした。家族談話会では、家族より「普段の様子が知りたい」との意見が出た為、利用者の居室や普段の食事風景などを撮影し、家族に郵送した。

面会禁止期間を4, 5, 1月に設けたが、面会は、1,254人と前年度より大幅に増加した(2年度848人)。

家族談話会を12月に実施し、19家族28人の参加があった(2年度19家族25人)。

毎月定期的に、事務文書や連絡文書、本人宛の文書等を送付した。

外出は、受診や葬儀などを除き、全て禁止とした。外泊も同様に禁止とした。

③ ショートステイ

感染症対策により、受け入れを中止せざるを得ない時期もあったが、施設利用者の空床を利用し、できるだけ柔軟に受け入れるようにした。荷物の管理や薬の確認等に、かなりの時間を要した。

④ ボランティア受け入れ

感染症対策に基づき、柔軟に受け入れを行った。グループ数が減少し、ボランティアの来園がない日が増え、洗濯物が溜まるが多かった。

⑤ 交流行事

ユニット単位で敬老会とクリスマスの時期に行事を行った。個別外出やユニットを超えた行事は行わなかった。

別表 7 面会状況

別表 8 ボランティアの来園状況

【事務】

長寿園の窓口として、親切・丁寧・迅速な接客と電話対応に努めた。利用者面会の対応（送迎、検温ほか）を引き続き、積極的に行った。

【主任者会】

① サービス推進

月1回開催し、園全体の状況把握と共通認識、協議検討を行った。

② 職員の研修計画

i 施設外研修

感染症対策により、例年通りの受講が難しく、受講件数は少なかった。

ii 施設内研修

主任者会が年間計画に沿って、必要な内容を検討し、計画・実施した。感染症対策研修では、外部講師を招き、コロナ対策の具体的な方法を聞くことができた。また、WEB研修を積極的に行った。

iii 新任研修

入職時の机上研修と現場OJTを行った。講師（職員）の都合上、すぐに実施できない講義もあったが、できるだけ早く受講できるようにスケジュールを調整した。

③ 実習・施設見学受け入れ

今年度は、介護、相談の実習を受け入れた。施設見学の依頼はなかった。

別表 9 施設外研修の参加状況

別表 10 実習受け入れ状況

別表 11 施設内研修の実施状況

別表 12 新人職員研修の実施状況

【委員会】

① 人材育成プロジェクト委員会

「目標設定シート」の様式や活用方法の見直し、アンケートの集計等を行った。リーダー育成のため、外部講師を招き7回の研修を行った。

② 看取りケア委員会

定期的に委員会を開催し、看取りの過程（ステージ）にある利用者を把握した。

③ 認知症ケア委員会

介護リーダー会で、研修を企画開催し、職員への意識付けを図った。

④ その他の委員会

年度当初に活動内容を把握し、年度途中に振り返りを行いながら、業務の検討協議等を随時行った。

別表13 職員会議の実施状況

別表14 委員会の活動状況

4 安全・防災対策・環境衛生の状況

日常業務の中で、手洗い、清掃、器具の衛生的な取り扱い等を徹底した。換気は一年を通して園内放送で呼びかけを行い、実施した。寝具の日光消毒は定期的に行った。

防災訓練及び業者委託の点検・消毒は、下記のとおり実施した。

防災 訓練	夜間想定消防訓練	4/14、7/14、2/9	3回
	地震想定防災訓練	9/8	1回
	消防設備の説明(消火器・消火栓の取扱)	4/14 2/9	2回
新任職員対象 消火設備の取り扱い等の研修		新人研修の際ごと	

設備 点検	消防設備の点検	3回	藤中ポンプ店
	電気設備の点検	6回	中国電気保安協会

害虫駆除	調理室ゴキブリ駆除	12回	山口県薬
	園内ゴキブリ駆除	2回	山口県薬 4・10月
	建物周囲害虫駆除	1回	山口県薬 5月
	園内床磨き	1回	白清社 8月

5 入所申込者の状況

入所検討委員会は7月と2月に開催し、検討結果を速やかに申込者に通知した。9月からは、営業会議を週1回実施し、入園者の速やかな受け入れを協議した。

申込み時には、施設内の写真をタブレットで見て頂き、理解を深めてもらった。

退院勧告や退院期限間近な申込者があった場合が多く、順位に関係なく、優先的に入

所につなげるようにした。感染症対策の為面会制限を行っている関係機関も多く、本人に会えないままの入所も数件あった。特例入所はなかった。

委員会開催日	既申込者	新申込者	検討者 (入所待機)	備考
令和3年7月29日	16人	28人	25人	
令和4年1月27日	18人	33人	17人	

6 利用者の状況 (令和4年3月31日現在 69人)

別表15 年齢別状況

別表16 在園期間の状況

施設利用状況

令和3年度

定員	令和3年度												構成比							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	合計			
定員数	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	定員延人数	29,930	2.9%
利用日数	30	31	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	700		4.0%	
介護1	30	62	62	60	62	62	62	62	60	62	62	62	62	62	62	62	794		42.6%	
介護2	120	124	93	70	93	93	93	93	879	871	802	883	914	914	794	848	10,396		37.8%	
介護3	846	858	924	896	891	891	924	896	879	871	802	883	914	914	794	848	10,396			
介護4	699	727	740	737	664	664	740	737	733	845	835	842	867	867	712	820	9,221			
介護5	182	192	237	237	230	230	237	237	204	220	301	313	300	300	322	366	3,104		12.7%	
延人数合計	1,877	1,963	2,056	2,025	1,946	2,091	2,058	2,058	1,946	2,091	2,058	2,162	2,205	2,205	1,930	2,158	24,406	100%		
1日平均人数	62.5	63.3	66.3	65.3	64.8	67.4	68.6	69.7	64.8	67.4	68.6	69.7	71.1	71.1	68.9	69.6	66.8		61.3	
入院人数	2	1	2	2	1	1	2	2	2	1	2	2	2	2	0	2	20		74.7	
入院日数	22	20	17	22	30	18	25	31	30	18	25	31	8	8	7	6	226		40	
内加算対象日数	7	6	8	6	0	8	12	5	0	8	12	5	8	8	6	6	78		605	
内加算無日数	15	14	9	16	30	10	13	26	30	10	13	26	0	0	1	0	148		175	
外来人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		430	
外来日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
入所人数	8	3	3	3	4	6	2	2	4	6	2	2	1	1	2	2	39		30	
初期加算日数	224	93	88	71	56	182	105	82	56	182	105	82	37	37	57	39	1,122		666	
退院人数																				33
留取加算人数	4	2	1	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	19		18	
留取日数	18	6	45	48	6	3	2	36	6	3	2	36	14	14	10	2	207		275	
介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		1	
介護2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		6	
介護3	32	32	31	30	32	29	28	30	32	29	28	30	30	30	28	28	39		38	
介護4	24	23	24	26	25	30	30	28	25	30	30	28	28	28	28	27	38		35	
介護5	7	7	9	8	8	8	10	11	8	8	10	11	10	10	12	12	17		13	
合計	68	67	69	69	70	72	72	73	72	72	72	73	72	72	72	71	99		93	
平均留取日数	3.46	3.45	3.51	3.51	3.49	3.54	3.61	3.60	3.49	3.54	3.61	3.60	3.58	3.58	3.64	3.63	3.66		3.57	

単位：日数

入退園者の状況

令和3年度

	男	女	計	前年	要支援	介護度					計	
						1	2	3	4	5		
入 園	入園前の状況											
	在宅(ショート含む)	0	9	9	13	0	0	0	6	3	0	9
	うち当園ショート利用歴あり	0	5	5	8	0	0	3	2	0	5	
	病院(精神科含む)	2	17	19	12	0	0	6	10	3	19	
	老健	0	2	2	3	0	0	1	0	1	2	
	養護老人ホーム	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	
	介護医療院	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	
	グループホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	有料老人ホーム	1	5	6	2	0	0	2	1	3	6	
	ケアハウス	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	
計	4	35	39	31	0	0	17	14	8	39		
退 園	理由											
	死亡	1	23	24	25	0	0	6	13	5	24	
	入院	0	4	4	8	0	0	2	2	0	4	
	本人・家族希望退所等	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
	老健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	対象外(要介護1)	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	
	計	2	28	30	33	0	1	9	15	5	30	

受診・入院の状況

令和3年度

	他科受診											入院			
	歯科	精神科	外科	内科	皮膚科	整形外科	泌尿器科	眼科	呼吸器内科	消化器内科	婦人科	循環器内科	人	日	
4月	20	1	2	1	3	0	2	0	0	0	1	1	2	22	①検査入院②熱発
5月	23	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	20	摂食不良
6月	44	1	0	4	2	0	2	1	0	0	0	0	1	20	乳がん手術
7月	43	3	4	0	5	1	3	1	0	0	1	2	2	17	①摂食不良②ステント交換
8月	42	2	3	1	5	0	1	0	0	0	1	0	2	22	①摂食不良②摂食不良
9月	41	1	1	0	2	2	1	0	0	0	0	0	1	30	摂食不良(8月から継続者)
10月	42	2	4	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	18	①摂食不良(0月から継続者)②熱発③嘔吐④ステント交換
11月	50	0	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	25	①大腿骨骨折②術部炎症
12月	47	3	5	0	2	4	1	0	1	1	0	0	2	31	①蜂窩織炎(入院中死亡)②術部炎症(11月から継続者)
1月	47	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	2	10	①蜂窩織炎②ステント交換
2月	43	1	0	0	1	2	1	0	0	0	1	1	1	7	発熱、脱水
3月	44	2	4	0	0	2	1	2	0	1	0	1	2	12	①摂食不良(入院中死亡)②発熱③脱水(2月から継続者)
計	486	17	28	8	25	13	15	5	1	2	5	6	22	234	←入退院日を含まない
実人数	77	4	12	8	9	7	3	2	1	2	2	4	11		
R2年度実人数	66	1	13	10	10	5	7	2	1	3	2	0	20		R2年度入院日数:594

令和3年度

ショートステイ利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		構成比
	30日		31日		30日		31日		30日		31日		30日		31日		30日		31日		28日		31日		365日		
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
介護	0	0	0	0	1	4	1	10	1	8	1	9	1	7	1	6	2	19	1	2	1	2	1	2	2	74	3.1%
介護1	7	88	8	77	6	67	7	59	8	93	7	63	6	61	7	73	8	82	5	101	5	105	6	69	20	938	39.9%
介護2	4	46	2	34	3	36	4	44	4	68	4	47	4	45	3	54	4	45	2	57	2	30	3	66	7	572	24.3%
介護3	3	56	2	38	4	56	2	6	0	0	2	10	1	11	4	32	2	30	1	10	1	26	3	26	9	301	12.8%
介護4	4	42	5	50	4	26	4	45	4	58	3	39	4	36	1	7	1	6	0	0	1	4	2	9	8	322	13.7%
介護5	2	9	2	7	3	6	2	10	1	3	1	3	2	11	1	3	1	3	0	0	2	25	1	30	5	110	4.7%
小計(A)	20	241	19	206	21	195	20	174	18	230	18	171	18	171	17	175	18	185	9	170	12	192	16	207	51	2,317	
30日延(B)	4	4	3	3	3	3	3	3	4	4	3	3	3	1	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	13	36	1.5%
合計(A)+(B)	24	245	22	209	24	198	23	177	22	234	21	174	19	172	19	177	20	187	12	173	16	196	20	211	2,353	100%	
平均介護度	2.50		2.53		2.62		2.35		2.06		2.11		2.39		2.00		1.72		1.33		2.17		2.13		2.16		2.16
1日平均人数	8.1		6.7		6.6		5.7		7.5		5.8		5.5		5.9		6.0		5.5		7.0		6.8		6.4		定員8人
利用率(%)	102.0		84.2		82.5		71.3		94.3		72.5		69.3		73.7		75.4		69.7		87.5		85.0		80.5		
送迎加算回数	33		28		27		26		25		32		30		35		33		7		4		34		314		26.2

事務一般/介護保険実績集計/施設状況

合計実人数は期間中の人数
平均介護度は、実人数による

令和2年度年間実人数	48名
令和2年度平均介護度	2.41

入浴サービス利用状況

令和3年度

	利用実人数	利用延人数	1人1月当たり 入浴回数
	人	人	回
4月	1	2	2.0
5月	1	2	2.0
6月	1	2	2.0
7月	1	0	0.0
8月	1	4	4.0
9月	1	2	2.0
10月	1	0	0.0
11月	1	2	2.0
12月	1	2	2.0
1月	1	0	0.0
2月	1	0	0.0
3月	1	2	2.0
計	1	18	1.5
令和2年度	1	15	1.5

年間給食実施状況（令和3年度）

	給食人数		栄養摂取状況(1人1日当り)													
	利用者 (初日在籍)	職員 (1日平均)	エネルギー cal	たん白質g	脂肪g	カルシウム mg	鉄mg	V. B1 mg	V. B2 mg	V. C mg	食塩相当量 g	穀類エネルギー 総エネルギー ×100(%)	動物たん白質 総たん白質 ×100(%)			
4月	61	4.3	1,560	63.8	44.5	706	7.1	1.31	1.25	120	7.50	57.97	55.66			
5月	64	4.2	1,563	63.3	44.4	722	7.3	1.24	1.11	124	7.60	58.25	54.51			
6月	65	4.2	1,575	64.9	45.6	701	7.1	1.19	1.08	124	7.56	57.49	56.13			
7月	66	4.3	1,557	63.2	44.8	695	7.0	1.24	1.02	123	7.59	57.86	55.28			
8月	66	4.2	1,557	64.1	45.7	756	7.1	1.31	1.04	132	7.54	57.11	56.21			
9月	66	4.1	1,541	62.8	43.8	725	7.0	1.19	1.11	122	7.54	58.16	55.20			
10月	66	4.4	1,583	63.8	45.8	714	7.2	1.25	1.19	128	7.54	57.82	54.71			
11月	70	4.3	1,555	64.6	44.9	709	7.3	1.34	1.17	128	7.56	57.38	53.22			
12月	72	4.2	1,552	64.4	44.4	711	7.5	1.30	1.17	133	7.41	57.65	54.76			
1月	71	4.6	1,552	64.3	45.0	691	7.3	1.35	1.12	119	7.30	57.35	53.37			
2月	72	4.1	1,585	65.1	46.6	682	7.5	1.44	1.22	125	7.37	57.12	53.73			
3月	70	3.9	1,548	63.4	45.1	684	7.0	1.35	1.01	124	7.29	57.42	52.66			
合計	809	50.9	18,728	767.7	540.6	8,496	86.2	15.51	13.49	1,379	89.80	691.58	655.44			
平均	67.4	4.2	1,561	64.0	45.1	708	7.2	1.29	1.12	115	7.48	57.63	54.62			
目標値			1,450	60.0	30.0	600	7.5	0.70	0.90	85	10.00	48.00	58.00			
目標値に対する比較%			114.0	106.6	158.0	109.7	100.0	158.6	127.8	138.8	79.8	122.3	92.8			

面会状況

令和3年度

	延べ人数(人)
4月	89
5月	94
6月	103
7月	134
8月	121
9月	109
10月	107
11月	156
12月	161
1月	25
2月	26
3月	129
計	1,254
令和2年度	928

ボランティアの来園状況

令和3年度

ボランティア名		来園回数	延人数
団 体	天理教婦人会	7	20
	四つ葉会	今年度から廃止	
	すみれの会	今年度から廃止	
	SDG	13	47
	千代乃会	31	110
	日の出会	6	18
	寿美令会	20	76
	ひまわり会	6	30
	若山会	1	2
	中電工(窓ガラス)	11月	10
	民生委員(ガラス拭き)	なし	なし
	金光教(草取り)	7月	40
	美栄の会(健康体操)	0	0
	地区労働福祉協議会	8月	24
合 計		84	377
令和2年度		133	450

施設外研修の参加状況

令和3年度

研修名	日程	期間 (日間)		園長	事務長	事務員	相談員	機能訓練	介護職	看護職	栄養士	調理員
介護施設における安全対策担当者養成研修	6/17, 24	2	WEB						1			
施設リスクマネジメント研修	6～7月	1	WEB			1						
山口県労働セミナー(計4回)	8～10月	4	山口他		1							
高齢者入所施設向け 感染対策研修	10/2	1	山口							1		
介護、福祉施設に携わる職員の為の感染対策	10/7	1	山口							1		
フィジカルセサメントの考え方、進め方	10/25	1	山口							1		
特定給食施設等研修	11月	1	WEB								1	
施設看護師の専門性と具体的な動き方(計4回)	11月	4	WEB	1						1		
看取り期に望まれるケア(計4回)	12月	4	WEB	1						1		
死にゆく人の心に寄り添う～スピリチュアルケアを考える～	12/6	1	秋穂			1			4	1		
雇用管理セミナー(計4回)	12月～2月	4	山口他		1							
第78回 全国老人福祉施設大会	11月～	—	WEB	1								
第21回山口県介護保険研究大会	12/26	1	WEB	1			1			1		
令和3年度山口県老人福祉施設協議会 総会施設長研修	3/1	1	WEB	1								
山口県社会福祉法人経営者協議会 総会セミナー	3/14	1	WEB	1	1							
	27日			6	3	0	3	0	5	7	1	0

実習・施設見学の受け入れ状況

令和3年度

《実習》

学校・施設名	期間	日数(日)	人数(人)
下関福祉専門学校 介護実習(2段階)	6月15日～7月8日	18	1
下関福祉専門学校 介護実習(2段階)	6月15日～ * 本人都合で継続不可能	8	1
下関福祉専門学校 介護実習(2段階)	10月4日～22日	15	2
下関福祉専門学校 介護実習(1段階)	11月8日～19日	10	2
山口県立大学 ソーシャルワーク実習Ⅱ	8月17日～9月7日	15	1
山口県立大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ	2月14日～24日	8	1
山口県立大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ	2月28日～3月9日	8	1
7 回		82	9
令和2年度 0 回 (受け入れ中止…コロナの為)		0	0

《見学》

0 回 (見学不可)		0	0
令和2年度 0 回		0	0

施設内研修(現任)の実施状況

令和3年度

実施日	テーマ	講師	参加職種					参加人数
			介護	看護	相談	給食	事務	
4月	全体会議(今年度の事業計画について)	園長 主任者会	●	●	●	●	●	書類 研修
5月	食中毒	感染症対策 委員会	●	●	●	●	●	WEB
6月	接遇(倫理綱領、マナー)	主任者会	●	●	●	●	●	WEB
7月	褥瘡(体位変換の目的と方法)	褥瘡 委員会	●	●				37
8月	事故防止(リスクマネジメント、記録様式)	事故防止委 員会	●	●	●			43
9月	ノロ・コロナの感染予防と対策	外部講師 感染管理認 定看護師 梅野伊都美	●	●	●			40
10月	排泄(清潔不潔を踏まえての介助)	排泄委員	●	●				35
11月	身体拘束廃止と高齢者虐待防止に向けて 認知症ケア	廣瀬春美	●	●	●			WEB
12月	医療的ケア 看護業務 看取りケアの振り返り	看取り委員会 看護師	●	●	●			25
2月	事故防止(今年度の事故から学ぶ)	事故防止 委員会	●	●	●			WEB
3月	認知症ケアに関する研修	主任者会	●	●	●	●	●	WEB

新入職員研修の実施状況

令和3年度

内容	職種	時期	回数	担当
職務心得・虐待他	全職種	採用直後	5	園長
採用に関わる書類等	全職種	採用直後	5	事務長
接遇	全職種	採用直後	4	担当部署リーダー(主任)
感染症予防対策	全職種	採用直後	4	感染症予防委員会リーダー
事故防止対策	全職種	採用直後	4	事故・拘束対策委員会リーダー
介護業務	全職種	採用直後	4	介護主任
褥瘡について	全職種	採用直後	3	褥瘡委員会リーダー
ケアプラン	介護・看護	夜勤業務が1人のできるようになった後	2	介護支援専門員
介護業務(移動)	介護	OJTにて、実施		総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(食事)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(入浴・整容)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(排泄)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
介護業務(記録)	介護			総リーダー、ユニットリーダー
看護業務・死生観	全職種	採用直後	4	看護主任
給食業務 (給食:食種やトロミ剤、自具について)	全職種	採用直後	4	給食主任

* 令和3年度中の新規採用実人数: 5人(介護: 3 PT: 1 宿直: 1)

職員会議の実施状況

令和3年度

会議の名称	回数	参加者	協議内容
主任者会	12	介護主任、看護主任、給食主任、主任生活相談員、事務主任	園内研修計画及び、進捗状況について 各パート報告 園の運営について 園内研修、行事、苦情等について
介護リーダー会	6	介護職主任、ユニットリーダー	園内研修について 業務内容、時間の見直し 緊急時フローチャートの見直し リーダー研修(ピア)
給食会議	4	栄養士、調理員	マニュアルの見直し 業務の見直し、行事の反省
ナース会議	1	看護主任、看護職、PT	事業計画の見直し、今後の展開と次年度課題・計画、次年度の担当について
あすなる ユニット会議	9	あすなる介護職、 看護職、相談員	
ひだまり ユニット会議	2	ひだまり介護職、 看護職、相談員	ユニットケア全般業務連絡、業務見直し、 意見交換、 園内研修
さくらユニット会議	2	さくら介護職、 看護職、相談員	
ケアカンファレンス	32	ユニットリーダー 栄養士、 生活相談員、機能訓練指 導員、介護支援専門員	ケアプランの策定、見直し のべ153人検討
計	68		

委員会の活動状況

令和3年度

委員会の名称	会議回数 (回)	活動内容
ショート委員会	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容の確認 ・物品整理、管理場所の把握
排泄委員会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄物品の見直し(コスト削減について) ・排泄マニュアルの見直し ・園内研修の準備 ・アンケートの集計、検討
認知症ケア委員会	0	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアについての研修企画・実施 ・アンケートの集計、検討 ※介護リーダー会にて、上記について話し合う
看取り委員会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り気づきシートによる、利用者の状態把握 ・面会制限下での看取りについて ・看取りケアを行った利用者についての評価
事故防止委員会	13	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、ヒヤリハットの集計、対策・協議(月1回の集計データ収集・分析) ・職員の事故防止に対する意識啓発、園内研修、記録紙の見直し ・園内研修の準備 ・マニュアルの見直し、修正 ・転倒、転落アセスメントシートの作成、見直し
褥瘡対策 防止委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡予防及び、発生時に向けた対策の検討 ・園内研修の準備 ・褥瘡予防のための、体位変更の確認、栄養状態の確認 ・褥瘡予防物品の整理整頓、管理(使用状況の把握など) ・褥瘡発症者、要注意者の状態把握、評価、予防に向けての取り組み
感染症委員会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・平常時の感染予防、感染予防基本動作の徹底、行動マニュアルのデモ ・マニュアルの見直し、修正 ・感染症流行期間の内外に対する注意喚起(張り紙、園内放送) ・園内研修の準備 ・ノロウイルス初期対応マニュアルの見直し、検討

年齢別状況

令和3年度

(歳)	男		女		計	
	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末	R2年度末	R3年度末
～64	1	1	0	0	1	1
65 ～ 69	2	1	1	1	3	2
70 ～ 74	0	2	2	3	2	5
75 ～ 79	4	2	5	4	9	6
80 ～ 84	3	4	10	13	13	17
85 ～ 89	2	3	9	14	11	17
90 ～ 94	1	0	13	10	14	10
95 ～	0	1	9	10	9	11
計	13	14	49	55	62	69
最低年齢	47	48	67	68		
最高年齢	88	99	100	98		
平均年齢	77.4	78.5	87.9	86.6	85.8	85.0

在園期間の状況

令和3年度

*年度末の人数で計算

	男		女		計	
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度
1年未満	7 ^人	4 ^人	19 ^人	24 ^人	26 ^人	28 ^人
1年以上2年未満	3	6	14	13	17 ^人	19
2年以上3年未満	0	2	4	7	4 ^人	9
3年以上5年未満	1	1	4	4	5 ^人	5
5年以上10年未満	2	1	3	3	5 ^人	4
10年以上	0	0	8	4	8	4
計	13	14	52	55	65	69
平均在園期間	1年8か月	1年9か月	3年7か月	2年2か月	3年4か月	2年1か月

令和3年度 デイサービス施設明寿香園事業報告書

令和3年度 デイサービス施設明寿香園事業報告書

令和3年度は、認知症予防の取り組みを積極的に行った。脳トレや機能訓練を実施し、アクティビティや行事では、他者との交流が図れるよう配慮した。

また、個々に応じた身心機能の維持向上訓練や、日常生活機能訓練に力を入れ、在宅生活が継続できるように支援した。

毎月、あすかだよりを発行し、利用者や居宅事業所等、関係機関への配布を行った。園での様子を知ってもらうツールとなった。

新型コロナウイルス感染症の予防対策として、検温、手洗い、うがい、消毒、換気等を適宜行い、通常どおりの受け入れと、感染症予防に努めた。

重点目標の1点目「新規利用者の受け入れを積極的に行う」は、事前訪問を行い、体験利用をしてもらった。一日過ごしてもらい、「また来たい」と思ってもらえるように支援した。

2点目「在宅生活を継続できるように、訓練の充実を図る」については、3ヶ月毎に居宅訪問を行い、プランの作成、訓練の実施、評価を行った。家族の希望等も把握し、訓練を継続した。デイサービスを利用することで、生活機能を維持し、在宅生活を継続出来るように支援した。

3点目「新しい加算を算定するために準備を行う」については、情報収集を行い、体制を整えた。個別機能訓練Ⅱ(R3.4月～)と、科学的介護推進体制加算(R4.1月～)の算定を開始した。

1 施設の概要

名 称	デイサービス施設 明寿香園 通所介護(通常規模型)・総合支援事業(予防給付型) 定員 30人 【通所介護】 入浴加算、個別機能訓練Ⅱ加算、サービス提供体制加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算、科学的介護推進体制加算 有 【総合支援事業(予防給付型)】 運動機能向上加算、サービス提供体制加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算、事業所評価加算、科学的介護推進体制加算 有
住 所	山陽小野田市大字小野田11324番地10
事業開始	昭和59年12月 1日
建 物	鉄筋コンクリート平屋建 508.2㎡ 食堂 訓練室 休養室 浴室(リフト浴・一般浴)

2 サービス提供体制（職員配置）

常勤看護職員 1 人を、令和 3 年 4 月に採用し、機能訓練指導員、介護職員兼務として配置した。常勤事務員 1 人を、令和 3 年 5 月に施設に異動した。常勤介護職員 1 人が、令和 4 年 1 月に育休から復帰し、令和 4 年 2 月に常勤介護職員 1 人を施設に異動した。

令和 3 年度末職員人数（人）

管理者	1（施設管理者等兼務）
生活相談員	2（介護職員兼務 1）
介護職員 通所介護・予防給付型	6（相談員兼務 1） （機能訓練指導員・看護職員兼務 2）
看護職員	3（機能訓練指導員兼務 1、内パート 1） （機能訓練指導員・介護職員兼務 2）
機能訓練指導員	4（看護職員兼務 1、内パート 1） （看護職員・介護職員兼務 2）
	計 10（デイ専従 9、内パート 1）

3 サービスの実施状況

（1）利用実績

開園は 305 日（前年度 304 日）となった。

利用述べ人数は、5,890 人（前年度 6,430 人）1 日平均 19.3 人（前年 21.1 人）、利用率は 64.3%（定員 30 人）（前年度 60.4%（定員 35 人））となり、平均介護度は、1.57（前年度 1.26）であった。

新規利用者が 16 人（前年度 17 人）、利用中止者は 23 人（前年度 21 人）、実利用人数は、76 人（前年度 87 人）となった。

利用中止の理由は、入院 9 人、施設入所 10 人、死亡 3 人、他デイ事業所利用 1 人であった。

介護度別の実利用者割合

令和 3 年度末現在

事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
5.3% (4.6)	3.9% (9.2)	14.5% (19.5)	42.1% (46.0)	18.4% (11.5)	11.8% (9.2)	3.9% (0)	0% (0)

※（ ）は前年度割合

別表1 デイサービス利用状況

(2) サービス内容

① 通所介護計画について

居宅サービス計画書に沿って、アセスメントで得られた情報より課題抽出を行い、本人、家族が望む生活に向けての目標設定・計画作成に努めた。

また、利用者・家族への丁寧な説明に心掛けた。定期的に、目標達成状況の把握をし、再アセスメント、介護計画書の再作成を行った。必要時には、ケアマネージャーへ利用者の状況報告を行い、サービス内容や居宅サービス計画の見直しを働きかけた。

② 送迎について

利用者の心身状態や道路状況を配慮し、車種選択し、安全で円滑な送迎に努めた。

デイ所有の車両のみでの送迎が困難なため、他部署の車両を使用することが頻繁にあった。そのために、車両使用については、その都度調整を行った。

認知症等により、身支度が困難なケースも増え、起床の手伝い、着替えの支援、複数回の迎え、通常を送迎時間を遅らせる等の対応を行った。

地域別利用状況

令和3年度末現在(人)

本山	赤崎	須恵	小野田	高千帆	高泊	有帆	宇部	計
5	4	30	19	12	1	1	4 (区域外2)	76

③ 健康状態の確認・管理

来園時と昼食後の2回、バイタル測定(血圧・脈・体温)と体調確認を行った。また、必要時に応じて、パルスオキシメーターにて、SPO2(経皮的動脈酸素飽和度)を測定している。利用中に、安静に過ごす時間を必要とする利用者が増え、ベッドが足りないことがあった。時間を決め交替する等、利用者に協力を得て対応した。

体調が不安定な利用者が増えたことや、服薬管理が出来ていない等により、家族・ケアマネージャー・主治医・薬剤師等に連絡するケースも増えた。

夏季は、脱水症状を起こさないように、小まめに水分摂取を促し、熱中症の注意喚起をした。訓練の前後、入浴後は、適宜水分補給に努めた。

風邪やインフルエンザ、コロナウイルス等の感染症対策として、マスクの着用や手洗いやうがいの励行に努め、体調不良時は、早めの受診をすすめた。また、室内の換気等の予防対策の徹底を行った。また、空気清浄機や加湿器の使用を行った。

④ 入浴について

利用者の健康状態を把握し、身体状態に合わせた介助方法と、設備を選択してサービス提供を行った。また、看護職と連携し、利用者の皮膚状態の確認を行い、必要に応じて受診を勧めた。

体調不良等により入浴が出来ない利用者については、部分浴（手指・足）・シャワー浴・陰部洗浄・清拭等の代替対応にて、身体の清潔保持に努めた。

座位保持・立位保持が困難な利用者には、リフト浴を使用し、安全に十分配慮して実施している。

主治医や訪問看護事業所の指示により、入浴後に処置を行うことが増えた。

⑤ 食事について

調理職員の協力を得て、可能な限り嗜好についての配慮を行った。

自立支援に配慮し、食事形態の選択と自助具を用意する等の対応を行った。介助にあたる際は、利用者の食事ペースに配慮し、声かけや雰囲気づくりにも努めた。

⑥ 排泄について

清潔な環境づくりのため、随時点検や掃除を行った。

介助においては、利用者の自尊心に配慮しながら、心身の状態に応じたケアに努めた。トイレでの排泄が出来るように、声かけ・トイレへの誘導方法や介助方法を検討し実施した。

ベッド上での排泄介助についてはパーテーションを使用し、プライバシーの保護に配慮して行った。

必要な利用者には、排尿・排便の有無・尿量・便の状態等を把握し、家族、他サービス事業所と連絡を密にし、排泄コントロールを行った。

⑦ 機能訓練について

機能訓練指導員を中心に、全職員で協力をし、3ヶ月毎に自宅訪問し、アセスメントを行った。機能訓練指導員が作成した「個別機能訓練計画書（運動器機能向上訓練計画書）」に沿って機能訓練の実施を行った。

機能訓練の実施は、目的別に少人数のグループで対応を行った。また、マンツーマン対応が必要な利用者については、個別に機能訓練に実施した。

評価については、3ヶ月毎に測定と他職種の意見を聞きながら、機能訓練指導員が行った。定期的に効果測定（10m歩行、握力、片足立ち、前屈等）を行うことにより、利用者の意欲向上に繋がった。

⑧ アクティビティ・行事について

毎日レク担当者が、計画的に利用者間の交流と脳の活性化を目的に、レクリエーションを実施した。

個別の活動については、脳トレやクロスワード、塗り絵等、意欲的に取り組む利用者が多かった。

行事活動については、4月お花見、7月七夕飾り、8月明寿香祭り、10月運動会、12月忘年会、2月節分・豆まきの6回を実施した。実施日数に限りがあるため、利用日でない利用者には、振替利用や、アクティビティの時間を使って作品作り等、個別の対応で参加してもらった。多くの利用者に参加してもらうことができた。

別表2 行事实施状況

⑨ 口腔ケアについて

来園時に、うがいを行うことにより、口腔内の清潔と感染症予防に心掛けた。昼食前に、口腔体操を行い、口やその周辺の運動機能や、飲み込みの機能が改善できるように働きかけた。また、食後には、うがいや歯磨きを勧めるとともに、必要な利用者には、義歯洗浄等の介助を行うことで、口腔内の清潔保持に努めた。治療が必要な利用者には受診を勧め、治療に繋がった。

⑩ 認知症ケアについて

前年度に比べ、日常生活に支障をきたす症状がある利用者が多かった。毎日のミーティングや職員会議で情報共有に努め、支援を行った。

⑪ 家族介護者への支援について

連絡帳の活用、電話連絡、送迎時の家族との会話やコミュニケーションを密に行い、家族介護者の相談や助言を行った。特に、送迎時の家族介護者の健康状態に留意し、必要時にはケアマネージャーや関係機関に報告を行うことで、協働して家族支援ができるように努めた。

(3) 利用者の状況

別表3-1 利用者歩行・移動の状況

別表3-2 認知症利用者の状況

別表3-3 年齢別利用者状況

4 広報活動について

明寿香園パンフレットとあすかだよりを作成した。あすかだよりは、毎月発行し、利用者や居宅介護支援事業所に配布した。体験利用の方には、事前訪問時パンフレットを使用し、園の説明を行った。写真付きで、園の様子を分かりやすく伝えることができた。

5 地域とのネットワークづくりについて

今年度は、コロナウイルス感染症予防のため、市の要請もあり、ボランティアの受け入れを中止した。

実習生の受け入れについては、3件であった。

別表 4-1 実習生受入状況

6 安全快適な環境づくりについて

通常の業務の中で、うがい・手洗い・消毒・換気等の、感染症予防対策を徹底した。

床磨き、ゴキブリ駆除などを、外部業者に依頼し実施した。

ヒヤリハットについては、ミーティングで検討し、職員の事故防止への意識を高め、再発防止に努めた。医療機関受診等の事故が6件(負傷1件、転倒5件)であった。車両事故は、0件だった。苦情は、2件(職員の対応について)だった。

7 職員資質向上と人材育成について

外部研修は、コロナウイルス感染症予防のため、ZOOM研修に4件参加した。内部研修については担当者を決め、講師を行うことで、各自のスキルアップに繋げた。

別表 4-2 職員の研修状況

別表 1

令和3年度利用状況集計表(デイサービス)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
開園日数	26	23	26	27	25	26	26	26	25	24	24	27	305	
介護1	359	310	331	340	295	295	282	305	302	246	251	274	3,590	68.6%
介護2	86	89	94	92	84	105	123	137	131	113	112	118	1,284	24.5%
介護3	15	10	14	12	12	5	9	20	21	36	49	49	252	4.8%
介護4	0	0	0	1	7	3	5	12	14	15	20	29	106	2.0%
介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
計 (A)	460	409	439	445	398	408	419	474	468	410	432	470	5,232	100.0%
平均利用者数/日	17.6	17.7	16.8	16.4	15.9	15.6	16.1	18.2	18.7	17.0	18.0	17.4	17.1	
利用率 (%)	58.9	59.2	56.2	54.9	53.0	52.3	53.7	60.7	62.4	56.9	60.0	58.0	57.1	
個別機能訓練加算 I 1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	18	0	0	24	0.5%
個別機能訓練加算 I 2	410	338	373	379	344	343	345	392	404	329	366	396	4,419	84.5%
入浴介助加算 I	352	300	334	339	314	319	336	356	349	313	335	361	4,008	76.6%
送迎減算	49	40	52	47	33	38	39	49	47	35	21	47	497	9.5%
サービス提供体制加算 I 1	458	409	438	441	397	407	431	471	466	410	432	466	5,226	99.9%
処遇改善加算 I	40	42	40	39	35	36	39	40	38	35	34	36	454	8.7%
特定処遇改善加算 I	40	42	40	39	35	36	39	40	38	35	34	36	454	8.7%
R3.9.30までの上乘せ分	40	42	40	39	35	36	36	40	38	35	34	36	454	8.7%
科学的介護推進体制加算	29	30	28	27	23	23	22	21	21	20	18	19	23	4.4%
介護1	29	30	28	27	23	23	22	21	21	20	18	19	23	2.0%
介護2	8	9	9	9	9	11	11	14	12	9	9	9	10	←平均
介護3	3	3	3	2	2	1	3	3	3	3	4	5	3	
介護4	0	0	0	1	1	1	1	2	2	3	3	3	1	
介護5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
平均介護度	40	42	40	39	35	37	37	40	38	35	34	36	38	1.54
計	40	42	40	39	35	37	37	40	38	35	34	36	38	実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比	
総合事業（予防給付型）	事業対象者	5	2	4	8	11	11	8	12	12	12	16	14	115	17.5%	
	延人数	17	11	9	7	8	12	7	9	8	9	7	8	112	17.0%	
	要支援 1	60	35	40	40	38	43	28	34	34	26	23	30	431	65.5%	
	要支援 2	82	48	53	55	57	66	43	55	54	47	46	52	658	100.0%	
	計 (B)	3.1	2.0	2.0	2.0	2.2	2.5	1.6	2.1	2.1	1.9	1.9	1.9	2.1		
	平均利用者数/日	10.5	6.9	6.7	6.7	7.6	8.4	5.5	7.0	7.2	6.5	6.3	6.4	7.1		
	利用率 (%)	12	10	9	10	10	11	9	10	10	9	9	8	8	115	17.5%
	運動器機能向上加算	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	16	2.4%
	運動器機能向上加算2/1	12	10	9	10	10	11	9	10	10	9	9	8	8	115	17.5%
	事業所評価加算	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	16	2.4%
事業所評価加算2/1	5	4	4	4	5	6	5	5	6	5	5	4	4	57	8.7%	
サービス提供体制加算 I 11	7	6	5	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4	58	8.8%	
サービス提供体制加算 I 12	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	16	2.4%	
サービス提供体制加算 I 12/1	14	11	11	11	11	11	12	10	11	10	11	9	10	131	19.9%	
処遇改善加算 I	14	11	11	11	11	11	12	10	11	10	11	9	10	131	19.9%	
特定処遇改善加算 I	14	11	11	11	11	11	12	10	11	10	11	9	10	131	19.9%	
R3.9.30までの上乘せ分	14	11	11	11	11	11	12	10	11	10	11	9	10	131	19.9%	
科学的介護推進体制加算														70	10.6%	
科学的介護推進体制加算2/1														26	3.8%	
事業対象者	1	1	1	2	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	←平均	
要介護 1	4	3	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2		
要支援 2	9	7	7	7	6	6	5	5	5	5	6	4	5	6		
計	14	11	11	11	11	11	12	10	11	10	11	9	10	11	実人数	
合計延人数(A)+(B)	542	457	492	500	455	474	462	462	529	522	457	478	522	5,890		
合計平均利用者数/日	20.8	19.8	18.9	18.5	18.2	18.2	17.7	17.7	20.3	20.8	19.0	19.9	19.3	19.3		
合計利用率 (%)	69.4	66.2	63.0	61.7	60.6	60.7	59.2	59.2	67.8	69.6	63.4	66.3	64.4	64.3	利用状況集計	

行事実施状況

令和3年度
(人)

月	行事名	実施日数	場所	参加延べ人数	その他	ボランティア
4	お花見	7	食堂 ダイルーム、 長寿園中庭	51	0	0
7	七夕飾り	4~7月	食堂 ダイルーム	53	0	0
8	明寿香祭り	3	食堂 ダイルーム	60	0	0
10	運動会	3	食堂 ダイルーム	60	0	0
12	忘年会	3	食堂 ダイルーム	57	0	0
R3/2	節分・豆まき	3	食堂 ダイルーム	59	0	0

利用者歩行・移動の状況

(人)

自助具種類	令和3年度		令和2年度	
	自立	介助	自立	介助
なし	20	1	27	1
杖	9	11	22	1
歩行器	12	10	20	9
車椅子	1	12	1	6
計	42	34	70	17
合計	76		87	

認知症利用者の状況

(人)

ランク		3年度	2年度
自立	認知症なし	34	22
I	認知症はあるがほぼ自立	17	24
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが多少あり誰かの注意が必要とする	16	2
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが時々あり介助を必要とする	6	30
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さが頻繁にあり介助を必要とする	3	9
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ専門医療が必要である	0	0
合 計		76	87

年齢別利用者状況

令和3年度
(人)

年齢別区分	男性	女性	計
～69	0	1	1
70～74	0	3	3
75～79	2	2	4
80～84	5	6	11
85～89	6	22	28
90～94	2	16	18
95～99	0	8	8
100～	0	3	3
計	15	61	76
平均年齢	84.4	88	86.2
最高年齢	92	101	101

実習受入状況

別表4-1

令和3年度

月	実習生	実習内容	人数(人)	日数(日)
9	桐朋学園大学音楽学部音楽科 4年	介護等体験	1	5
11	山口東京理科大学工学部応用化学科 2年	介護等体験	2	10
			3	15

職員の研修状況

別表4-2

令和3年度
(人)

(外部)

研修会名	期間	場所	参加者
現任職員研修会③ 「これで解決！ニーズを引き出すアセスメントと個別機能訓練加算～目標を明確にした計画書作成とLIFEへの対応」	令和3年11月11日	明寿香園 (ZOOM研修)	機能訓練 指導員 1
福祉施設感染対策研修会 (オンライン配信)	令和3年12月2日	明寿香園 (オンライン配信)	機能訓練 指導員 1
令和3年度通所介護事業所 担当者講習会	令和4年1月26日	明寿香園 (ZOOM研修)	主任生活 相談員 1
令和3年度総会(2回)・管理者研修会Ⅱ (オンライン開催)	令和4年3月10日	明寿香園 (ZOOM研修)	主任生活 相談員 1

(内部)

(人)

研修内容	期間	場所	参加者
倫理及び法令遵守に関する研修	令和3年5月27日	明寿香園 食堂	9
接遇に関する研修	令和3年6月24日	明寿香園 食堂	9
非常災害時の対応に関する研修	令和3年7月29日	明寿香園 食堂	8
接遇に関する研修	令和3年8月26日	明寿香園 食堂	9
認知症及び認知症ケアに関する研修	令和3年9月30日	明寿香園 食堂	9
感染症・食中毒に予防蔓延防止 に関する研修	令和3年10月28日	明寿香園 食堂	9
プライバシーの保護に関する研修	令和3年12月23日	明寿香園 食堂	8
身体拘束の排除に関する研修	令和4年2月24日	明寿香園 食堂	9
高齢者虐待防止に関する研修	令和4年3月24日	明寿香園 食堂	9

令和3年度 長寿園居宅介護支援事業報告書

令和3年度 長寿園居宅介護支援事業報告書

令和3年度も、特定事業所加算については、義務付けられた要件をクリアしながら継続して算定しており、当事業所の基本方針に沿って業務を遂行した。

コロナ禍の状況により、研修や会議がリモートで行われることが主流となってきた。当園では、情報通信機器が活用できる環境が整備されており、研修等にも積極的に参加し、自己研鑽に努めた。

居宅支援の業務については、認知症による問題行動の状態把握、対応、老老介護世帯の支援、困難事例の受け入れ、終末期の支援等、その支援内容は多岐に渡るが、関係者間での連携や、適切なサービスの調整に努め、利用者やその家族が望む在宅生活が、その人らしく送れるように対応した。

1 事業所の概要

名 称	長寿園居宅介護支援事業所
住 所	山陽小野田市大字小野田 11324 番地 10
事業開始日	平成 12 年 4 月 1 日

2 サービス提供体制

居宅管理者	1 人	(主任介護支援専門員兼務)
主任介護支援専門員	1 人	介護支援専門員 2 人

3 サービスの実施状況

(件)

	令和3年度			令和2年度		
	居宅サービス計画作成件数	1398	居宅	1185	1391	居宅
	予防		213	予防		209
認定調査件数	15			3		

居宅サービス計画の作成件数は、前年度より3件増加し、月平均件数では、99件となっており、当事業所が目標に挙げた担当件数(月平均:95件)をクリアすることができた。

介護予防サービス計画の作成に関しては、前年度より4件増加し、月平均件数は18件であり、目標に挙げた担当件数(月平均:18件)をクリアすることができた。今後も、各ケアマネの経験年数や業務の実情等を配慮しながら、積

極的に受け入れを行っていく。

認定調査の件数については、コロナ禍の状況により、調査そのものが行われなかった月もあった。市からの委託はほぼなかったが、委託受け入れ可能であることを積極的に申し出て、15件の実績を上げている。

別表1 居宅サービス計画・介護予防サービス計画作成実績表

4 会議等への出席

地域ケア会議・事例検討会	8回
ケアマネジャー連絡会議	10回
地域包括支援センター運営協議会	2回 (WEB会議)
在宅医療・介護連携推進研修会	2回 (WEB会議)
主任介護支援専門員連絡会	2回

5 事業所内会議の開催

居宅会議	12回
定例会議	36回

6 研修会参加状況

研修名	年月日	場所	参加者
居宅ケアマネジャーのお仕事ガイド	令和3年 4月3日 15日	山口県セミナーパーク	1人
介護報酬改定説明会	令和3年 5月24日	ZOOM研修	3人
ケアマネジャー連絡協議会研修	令和3年 7月16日・11月 19日	ZOOM研修	3人
日本介護支援専門員協会 全国大会	令和3年 8月28日・29日	ZOOM研修	3人
主任介護支援専門員更新要件研修	令和3年 8月28日・29日 9月30日 11月10日・12日	ZOOM研修	1人

感染症予防対策委員会園内研修	令和3年 9月16日	長寿園ホール	3人
主任介護支援専門員研修	令和3年 10月27日・30日 11月6日・10日 17日・25日 12月2日・16日 令和4年5月9日 1月12日・18日 25日 3月8日 計12回	山口県セミナーパーク	1人
資質向上研修	令和3年 12月14日	ZOOM研修	3人
主任介護支援専門員スーパービジョン研修会	令和3年 12月22日 令和4年 2月22日	山陽小野田市役所 3F会議室	1人
山口県介護保険研究大会	令和3年 12月26日	ZOOM研修	1人

別表 1

令和3年度 居宅介護計画書作成実績

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	比率
	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅	作成件数 当月	作成件数 月遅		
介護 1	48		49		47		51		52		50		49		45	1	46		47	1	49	3	50		588	49.6%
介護 2	27	1	26		27		26		24		27		27		30	2	29	1	25		26		27	1	326	27.5%
介護 3	11		14		13	1	11		12		11		13		12		14		14	1	16		18		161	13.6%
介護 4	7		6		6		4		6	3	6		7		8		9		8		9	1	9		89	7.5%
介護 5	1		1		1		1		1		1		1		1		1		3	1	3		4		21	1.8%
小計(A)	94	1	96	0	94	1	93	0	95	3	95	0	97	0	96	3	99	2	97	3	103	4	108	1	1,185	月平均 99
支援 1	2		2		3		4		4		5		4		4		4		3		3		3		41	19.2%
支援 2	13		14	1	15		16		16		15		15		14		14		13		13		13		172	80.8%
事業対象者	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	0.0%
予防介護	15	0	16	1	18	0	20	0	20	0	20	0	19	0	18	0	18	0	16	0	16	0	16	0	213	月平均 18
小計(B)	15		17		18		20		20		20		19		18		18		16		16		16		213	18
合計(A+B)	110		113		113		113		118		115		116		117		119		116		123		125		1,398	117

令和3年度 おのだ在宅介護支援センター事業報告書

(山陽小野田市地域包括支援センターサブセンター)

令和3年度 おのだ在宅介護支援センター事業報告書
(山陽小野田市地域包括支援センター サブセンター)

おのだ在宅介護支援センターは、山陽小野田市地域包括支援センターサブセンターとして、須恵校区・小野田校区を担当しており、市の事業計画に添って業務を行った。

令和3年度は、コロナ感染対策を徹底した上で面接し、各手続きやサービス調整、状況確認を行ったが、山口県まん延防止等重点措置の期間には、できる限り訪問は控え、電話の対応となった。

重点目標である「居宅介護支援事業所との連携」は意識して努め、「地域の資源を把握」は情報収集して、通いの場、健康体操、公民館活動等を対象者へ、繋げた。高齢者の生活状況や意向を把握し、介護予防に向けた生活支援を行った。

1 施設の概要

名 称	おのだ在宅介護支援センター		
住 所	山陽小野田市大字小野田11324番地10		
事業開始日	平成3年1月1日	サブセンター委託事業開始	平成18年4月1日
建 物	鉄筋コンクリート造平家建	8.68㎡	相談室 1
事 務 室	特別養護老人ホーム長寿園内	在宅支援室	

ビリ、通所介護と短期入所など、複数のサービスを合わせて利用した人数は14人であった。

調整で関わったサービス提供事業所は、訪問介護7ヶ所、通所介護17ヶ所、通所リハ3ヶ所、福祉用具6ヶ所、短期入所1ヶ所であった。

② 一般介護予防事業

地域で、継続して介護予防が取り組める「住民運営通いの場」への支援では、感染予防の為に自粛期間後に、三密とならない会場設定、手洗いとマスク使用を呼び掛け、年に三回の開催支援を行った。

(2) 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

相談内容は、退院する患者の相談で病院からや、認知症高齢者の親族からの介護保険制度について、サービス利用に関してのものが多く、民生委員からの相談にも対応した。

実態把握の件数

R3年度	1期	2期	3期	4期	合計
実態把握 件数	150件	135件	142件	138件	565件
				R2年度	539件

② 権利擁護業務

認知症等により、金銭管理、生活上の適切な判断やサービスの選択等が困難な高齢者や家族に、地域包括支援センターや他関係機関と連携を取り、在宅生活が支障なく継続できるように支援した。